

## 東京湾再生官民連携フォーラム 令和元年度 第3回企画運営委員会

1. 開催日時 令和元年10月3日(木)10:00~12:00

2. 開催場所 虎ノ門法経ホール

東京都港区西新橋 1丁目20番3号 虎ノ門法曹ビルB1

3. 議事次第

### 《審議事項》

- (1)東京湾再生官民連携フォーラム 設置要綱の改定について
- (2)企画運営委員会委員の選任及び企画運営委員長の選出について
- (3)東京湾パブリック・アクセス方策検討PT政策提案(案)について
- (4)東京湾の窓PT政策提案(案)について
- (5)令和元年度フォーラム通常総会議事次第(案)について

### 《報告事項》

(1)令和元年度PT活動報告

(2)その他

- ①令和元年度PT長会議報告
- ②東京湾再生官民連携フォーラムクリーンアップ活動について
- ③ベルモントフォーラム国際共同研究への協力について

4. 出席者(敬称略)

來生委員長、佐々木委員、中村委員、古川委員、岡本委員、妙泉委員、星委員、芥藤委員、牧野委員、工藤委員、鈴木委員、田久保委員、木村委員、竹口委員、田中代理、芝原委員、林王代理、加藤代理、成川代理、中野委員、三上代理、羽田委員、仲澤代理、清水代理、藤澤代理、張能代理、熊切代理、細川(事務局) 28名出席

5. 議事メモ

5-1 開会

(1)事務局確認事項

出席委員の確認、配布資料の確認

(2)開会挨拶(委員長)

本日は、会議会場の都合もあり時間がタイトですので、よろしくお願ひします。



## 5-2 議事

### 《審議事項》

- (1) 東京湾再生官民連携フォーラム 設置要綱の改定について

#### 【審議説明】

(事務局) 資料1、参考資料1を用いて説明

委員の人数が増えたこと、また、議論展開の実態に合わせ将来に備えるということで改定したい。

#### 【決定事項】

**設置要綱の改定は事務局(案)のとおり承認された。**

- (2) 企画運営委員会委員の選任及び企画運営委員長の選出について

#### 【審議説明】

(事務局) 資料2を用いて説明

企画運営委員の任期は2年となっている。今回の令和元年度第3回企画運営委員会が2年区切りの任期となる。そして新しく選ばれた企画運営委員により新たに委員長を互選することになっている。今日ご出席の皆様には引き続き委員をお願いしたい。委員長の推薦として、引き続き來生先生に委員長をお願いしたいというのが提案である。

#### 【決定事項】

**企画運営委員は事務局(案)のとおり承認された。また、委員の互選により來生委員が委員長に再任された。**

- (3) 東京湾パブリック・アクセス方策検討PT政策提案(案)について

(竹口 PT 長) 資料3-1-1、3-1-2を用いて説明

資料3-1-2は、前回の企画運営委員会でのご意見を反映した政策提案(案)について、会員からの意見を仰いだ。

意見と対応について、資料3-1-1で説明する。

自治体からは特に意見はなかった。

資料3-1-1、表の中の番号5、6、7、8はその通りで修正している。「視点場」の表現について変更していないのは、視覚に訴えるということで「視点場」という表現を使うことを理解していただきたい。

#### 【決定事項】

**パブリックアクセスの方策政策提案(案)は、提案のとおり総会に諮ることが承認された。**

- (4) 東京湾の窓PT政策提案(案)について

(芝原 PT 長) 資料3-2-1、3-2-2を用いて説明

資料3-2-1政策提案(案)に対するご意見と対応について、言葉のご指摘があり、「行政」に統一した。改訂学習指導要綱に関しては追記した。さらにSDGsも追加した。

前回の指摘で「支援」という言葉は使わない修正をおこなった。主旨としては「連携」という言葉を



使っている。今回の提案をまとめるにあたり、ボランティアな運営だけでは、継続できないと感じ、第3回企画運営委員会に提案した。

東京湾という視点で施設が連携しネットワークすることが提案の主旨となっている。

#### 【審議経過】

(古川委員)

今回は、官側の再生基本計画(第Ⅱ期)の中間評価が出る前に提案するほうが良い。資料について、3ページ目、「<2>「東京湾の窓施設の横断的活動を・・・施策」、不鮮明なので、「施策の推進」とする、「<3>「東京湾の窓施設」の機能・役割等について認識の共有を図る研修等の取組み」「・・・研修等の実施」または「・・・取組の推進」など、を合わせて提案したい。

(芝原 PT 長)

ご指摘のように修正する。

(木村委員)

提案書にある施設の表は今後増えていくと理解しているが、どうか。

関連施設というタイトルは、連携施設といった大胆さがあっても良い。

(芝原 PT 長)

増えていくと考えているが、收拾がつかなくなると困るので、定義は行っている。

(成川代理)

文科省に参画してもらいたいという主旨が入っているが、誰が文科省参画の議論を実施するのか。なんらかの意図的なアクションやお誘いが必要と思うが、どうか。

(事務局)

まずは官同志で再生推進会議メンバーで議論をしてもらって提案と理解している。ご質問や説明は、フォーラムからの政策提案の責務として事務局が対応する。

(成川代理)

文科省が再生推進会議または東京湾再生官民連携フォーラムに参加するのか。

(事務局)

それに関しては、文科省のご意志もあり、再生推進会議のご意志によると理解している。

(木村委員)

政策提案を実施して終わりになった後、その場合、文科省が参加する意義は、どこにあるのか

(芝原 PT 長)

終わりはないと思っている。むしろ続けるためには、教育委員会や地元自治体との連携を深め、施設を活性化することに意味があると思っている。続けることが提案となる。

(來生委員長)

引き取らせていただき事務局と再生推進会議など整理をさせてもらうのでどうか。

(成川代理)

国交省が文科省に話をもっていく必要があると感じている。

(來生委員長)

文科省の件は少し整理をさせていただく。他にご意見がなければ、政策提案を総会にかけるということで進めていく。

**【決定事項】**

東京湾の密政策提案(案)は一部修正し、総会に諮ることが承認された。

(5) 令和元年度フォーラム通常総会議事次第(案)について

**【審議説明】**

(事務局) 資料-4-1、資料-4-2 を用いて説明

フォーラム総会の議事次第に関してご承認をいただきたい。資料 4-1 が案である。これがそのまま総会の議事次第となる。次に総会の審議、報告事項等の内容を説明する。審議議題は資料を配布する。報告事項は、資料配布はせず、プロジェクターでお見せしての説明となる。

資料-4-2 は、総会に向けてどのような資料を準備するのかのリストとなる。

**【審議経過】**

(來生委員長)

以上のご説明で承認する。

**【決定事項】**

フォーラム通常総会議事次第(案)は提案のとおり承認された。

**《報告事項》**

(1) PT活動報告

① 東京湾大感謝祭PT

**【報告】**(木村 PT 長) 資料 5-1、東京湾大感謝祭 2019\_チラシを用いて説明

予算についてはキュウキュウの状態ですが、何とかこぎつけた。チラシ等でプログラム内容を見ていただきたい。今年はイレギュラーで千葉の被災地に対しての募金活動を会場内で実施する予定。募金のお渡し先は検討中。これに伴い、販売金額の一部を寄付できるTシャツ販売の実施予定している。

② 東京湾環境モニタリング推進 PT

**【報告】**(古川 PT 長) 資料 5-2 を用いて説明

昨年度の環境マップについての説明ということで総会には報告する。マップでは、東京湾にでかけようということで紹介している。

マップの元となる東京湾環境一斉調査を今年も実施し、これから海上保安庁さんと共に、取りまとめていく予定。

環境マップは、各PT活動テーマの発表ツールともなるので、テーマがあればお寄せください。

③ 生き物生息場づくりPT

**【報告】**(佐々木PT長) 資料 5-3 を用いて説明



昨年の総会以降の活動についてまとめている。新たな政策提案に向けた検討を今後早めに始めたい。次のページは東京湾大感謝祭の今年の活動で、今年も実施予定。

昨年12月25日のマコガレイの卵の分布調査を報告する。茜浜の窪地に砂を投入し底質改善した。今後モニタリングしマコガレイの生息への効果検証をしていく予定。

(鈴木 PT 長) 貧酸素水塊改善課題や江戸川河口が浅くて船が出られないなどの課題があるが、東京湾の再生のために河口浚渫土砂等の活用による底質改善を実施して頂きたい。ぜひ茜浜については実施していただきたい。

#### ④指標活用PT

**【報告】**(代理 事務局)資料 5-4 を用いて説明

4 ページの具体的活動として、市民データの収集について PT が主導的に実施し、議論検討を進めている。8 ページは、データの評価サポートの中で、専門家の視点から議論を進めている。

#### ⑤江戸前ブランド育成PT

**【報告】**(牧野 PT 長)資料 5-5 を用いて説明

PTはどんどん拡大し、副PT長に大日本水産会の早武さんが就任してくれて、官民連携が整った。各メンバーによる相乗効果に取り組んでいく。東京湾大感謝祭においては、PT 関連の各ブース同士の連携により、ブース間のストーリーをつくることを試みている。

「お魚かたりべ」に榎さんの就任をお願いしている。最終的には、そろそろ政策提案も考えていきたいと思っている。

#### ⑥東京湾パブリック・アクセス方策検討 PT

**【報告】**(竹口PT長)

今年度は政策提案一点に集中する活動を実施してきた。

#### ⑦東京湾での海水浴復活の方策検討 PT

**【報告】**(田中代理)資料 5-7を用いて説明

葛西海浜公園、お台場海浜公園の海水浴に取り組み、イベントも実施してきた。政策提案に関しては、4点(資料最後の2ページ記載)について、討議検討している。特に、東京湾奥沿岸の自治体に知ってもらうことが重要であり、関係自治体の首長が集まる場所で事例報告を行うことが最重要課題と考えている。フォーラム事務局、みなさまとも一緒になり検討していきたい。

#### ⑧東京湾の窓PT

**【報告】**(芝原PT長) 資料 5-8 を用いて説明

PT 会合の実施、「東京湾ぐるっとスタンプラリー」の実施、政策提案の検討実施について記載している。



⑨東京湾浅瀬再生実験PT

【報告】(鈴木 PT 長) 口頭説明

9月17日にPT会議を開催した。川崎市さんの「川崎港塩浜物揚場の利用転換事業」についての説明を受け、検討を実施した。資料を作成中で総会には紹介できる。

(2)その他

①ベルmontフォーラム国際共同研究への協力について

【報告】(古川委員)資料8を用いて説明

ベルmontフォーラム国際共同研究の「持続可能な社会に向けた転換」の研究募集があり、研究提案を行う。研究チームには東工大の灘岡教授をはじめ海洋大川辺教授などが加わる。官民連携フォーラム及びその関係者には最終ページに記載した協力をお願いしたい。モニタリングPTとしても取組検討を行っていく予定。

②令和元年度PT長会議報告

【報告】(事務局)資料6を用いて説明

PT長会議のメモを作成した。議題として、①PT活動と政策提案について、行政側がまとめる中間評価への意見の出し方、③東京湾の日の制定にむけて(いろいろの活動が東京湾で結びつく日という議論がでた)、④PT未来クロスの実施(PT同士の交流を図るような場づくり。東京湾の窓PTの施設で実施予定)についてなど意見を交換した。

③東京湾再生官民連携フォーラムクリーンアップ活動について

【報告】(事務局)資料7を用いて説明

東京湾への意識をもって参加してもらい、フォーラムの裾野を広げ共通意識形成と相互の繋がり而努力をしていく。いくつかご協力していただけるグループがあり、とにかく始めていく。

(田中 PT 長代理)

クリーンアップ活動については、「ふるさと東京を考える実行委員会」では、毎月第四日曜日に開催しているので、是非連携してください。

(事務局)

是非お願いする

5-3 閉会

委員長が閉会を宣言

以上